

2014年3月期 第2四半期 連結業績概要

2013年11月11日

太陽誘電株式会社

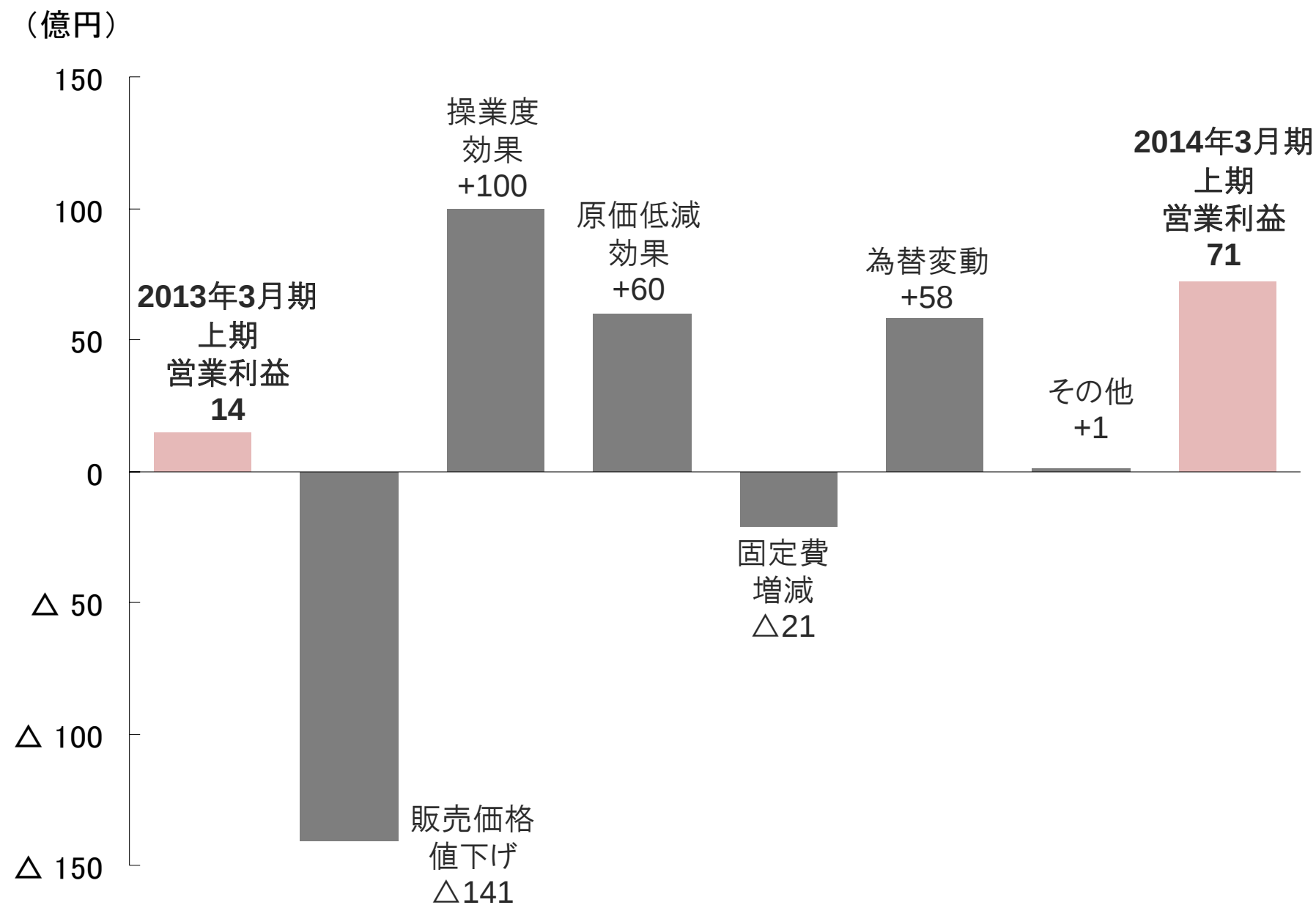
上期 連結業績概要(前年同期比)

収益性が大幅に改善、営業利益は5倍に、当期純利益は黒字に

(単位:百万円)	2013年3月期 上期 (2012.4.1～2012.9.30)	2014年3月期 上期 (2013.4.1～2013.9.30)	増減額	増減率
売上高	95,442	105,550	10,107	10.6%
営業利益	1,457	7,196	5,739	393.9%
経常利益	138	7,439	7,301	—
当期純利益	△625	4,260	4,886	—

特別損失 6月17日に発表した記録製品の生産子会社における構造改革を実施し、事業構造改善費用862百万円を計上

上期 営業利益増減要因(前年同期比)



TAIYO YUDEN

上期 製品別業績(前年同期比)

電子部品事業は増収増益、記録製品その他事業は赤字縮小

(単位:百万円)		2013年3月期 上期	2014年3月期 上期	増減額	増減率
売上高	コンデンサ	41,570	52,065	10,495	25.2%
	フェライト及び応用製品	14,212	17,748	3,535	24.9%
	複合デバイス	26,808	22,071	△4,737	△17.7%
	その他電子部品	2,260	2,838	578	25.6%
	電子部品 計	84,851	94,723	9,872	11.6%
	記録製品	7,295	6,786	△508	△7.0%
	その他	3,296	4,039	743	22.6%
	記録製品その他 計	10,591	10,826	234	2.2%
	合計	95,442	105,550	10,107	10.6%
営業利益	電子部品	1,793	7,405	5,612	312.9%
	記録製品その他	△336	△209	127	—
	合計	1,457	7,196	5,739	393.9%

上期 主要数値(前年同期比)

(単位:百万円)	2013年3月期 上期	2014年3月期 上期	増減額/数	増減率
研究開発費	3,293	3,554	261	7.9%
設備投資額	12,073	7,699	△4,373	△36.2%
減価償却費	9,300	9,921	620	6.7%
従業員数(連結)	16,411人	16,613人	202人	—
従業員数(単体)	2,635人	2,650人	15人	—

対米ドル為替レート

※為替変動による影響額には、米ドル以外の通貨の影響も含まれます

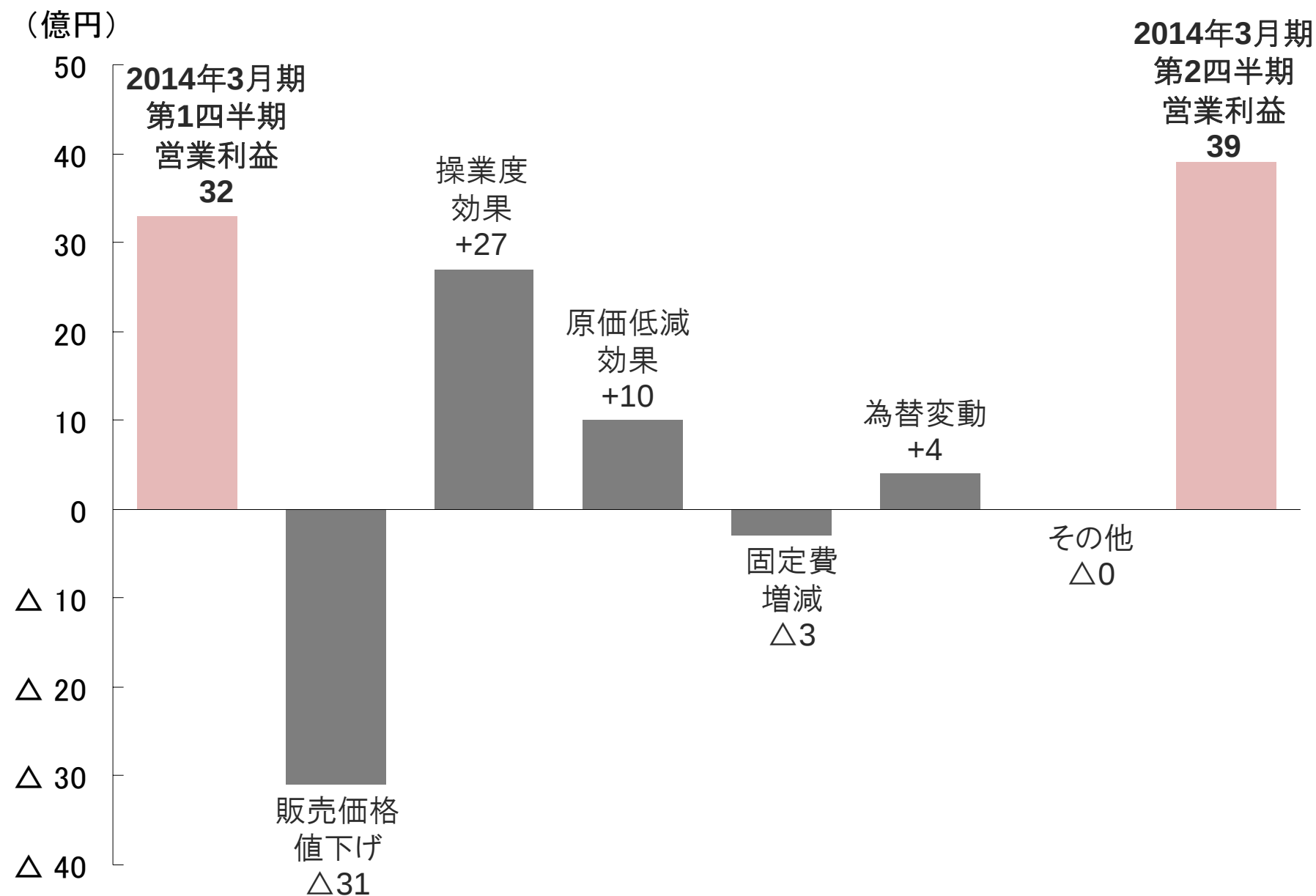
	2013年3月期 上期	2014年3月期 上期	為替変動	業績への影響 上段:売上高 下段:営業利益
期中平均レート	80.14円	98.12円	17.98円円安	+147億円 +57億円
末日レート	77.57円	97.69円	20.12円円安	—

第2四半期 連結業績概要(前四半期比)

(単位:百万円)	2014年3月期 第1四半期 (2013.4.1～2013.6.30)	2014年3月期 第2四半期 (2013.7.1～2013.9.30)	増減額	増減率
売上高	51,748	53,801	2,052	4.0%
営業利益	3,282	3,913	631	19.2%
経常利益	3,842	3,596	△246	△6.4%
当期純利益	3,138	1,122	△2,015	△64.2%

特別損失 6月17日に発表した記録製品の生産子会社における構造改革を実施し、
事業構造改善費用862百万円を計上

第2四半期 営業利益増減要因(前四半期比)



第2四半期 製品別業績(前四半期比)

電子部品事業、記録製品その他事業とも増収増益

(単位:百万円)		2014年3月期 第1四半期	2014年3月期 第2四半期	増減額	増減率
売上高	コンデンサ	25,861	26,203	341	1.3%
	フェライト及び応用製品	8,402	9,345	943	11.2%
	複合デバイス	10,532	11,538	1,005	9.6%
	その他電子部品	1,587	1,251	△335	△21.2%
	電子部品 計	46,384	48,339	1,954	4.2%
	記録製品	3,357	3,429	71	2.1%
	その他	2,006	2,033	26	1.3%
	記録製品その他 計	5,364	5,462	97	1.8%
	合計	51,748	53,801	2,052	4.0%
営業利益	電子部品	3,573	3,831	257	7.2%
	記録製品その他	△291	82	373	—
	合計	3,282	3,913	631	19.2%

第2四半期 主要数値(前四半期比)

(単位:百万円)	2014年3月期 第1四半期	2014年3月期 第2四半期	増減額/数	増減率
研究開発費	1,781	1,773	△8	△0.5%
設備投資額	3,582	4,117	535	14.9%
減価償却費	4,893	5,028	134	2.7%
従業員数(連結)	16,718人	16,613人	△105人	—
従業員数(単体)	2,644人	2,650人	6人	—

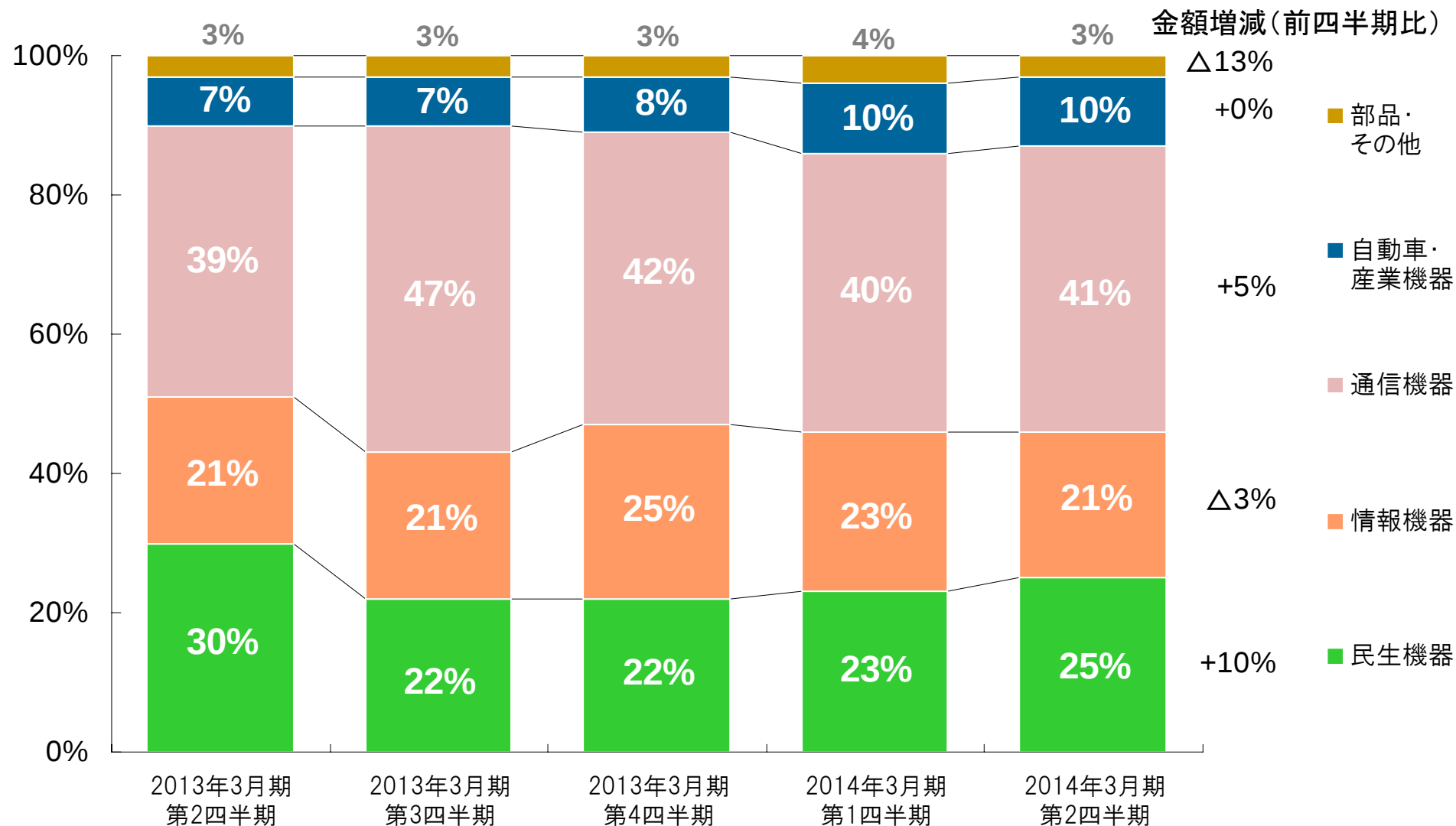
対米ドル為替レート

※為替変動による影響額には、米ドル以外の通貨の影響も含まれます

	2014年3月期 第1四半期	2014年3月期 第2四半期	為替変動	業績への影響 上段:売上高 下段:営業利益
期中平均レート	97.88円	98.36円	0.48円円安	+2億円 +4億円
末日レート	98.58円	97.69円	0.89円円高	—

第2四半期 用途分野別売上構成

民生機器向けと通信機器向けの構成比が上昇



TAIYO YUDEN

2014年3月期 連結業績予想の修正

通期 連結業績予想の修正

(単位:百万円)	2014年3月期 前回予想 [2013.5.14発表] (2013.4.1～2014.3.31)	2014年3月期 今回予想 [2013.11.11発表] (2013.4.1～2014.3.31)	増減額	増減率	2013年3月期 実績 (2012.4.1～2013.3.31)
売上高	220,000	210,000	△10,000	△4.5%	192,903
営業利益	20,000	14,000	△6,000	△30.0%	4,850
経常利益	19,000	14,000	△5,000	△26.3%	7,118
当期純利益	13,000	9,000	△4,000	△30.8%	1,867

為替レート 第3四半期以降の期中平均為替レートは1米ドル98円と想定。

通期 製品別売上高予想の修正

(単位:百万円)		2014年3月期 前回予想	2014年3月期 今回予想	増減額	増減率	2013年3月期 実績
	コンデンサ	106,000	104,500	△1,500	△1.4%	89,852
	フェライト及び応用製品	36,000	36,000	0	0.0%	28,490
	複合デバイス	53,000	43,000	△10,000	△18.9%	47,804
	その他電子部品	6,000	5,000	△1,000	△16.7%	4,778
電子部品 計		201,000	188,500	△12,500	△6.2%	170,925
	記録製品	12,500	13,500	1,000	8.0%	15,412
	その他	6,500	8,000	1,500	23.1%	6,565
記録製品その他 計		19,000	21,500	2,500	13.2%	21,978
合計		220,000	210,000	△10,000	△4.5%	192,903

半期 連結業績予想の修正

(単位:百万円)	2014年3月期 上期 前回予想 [2013.5.14発表] (2013.4.1～2013.9.30)	2014年3月期 下期 前回予想 [2013.5.14発表] (2013.10.1～2014.3.31)	2014年3月期 上期 実績 (2013.4.1～2013.9.30)	2014年3月期 下期 今回予想 [2013.11.11発表] (2013.10.1～2014.3.31)
売上高	108,000	112,000	105,550	104,450
営業利益	10,000	10,000	7,196	6,804
経常利益	9,500	9,500	7,439	6,561
当期純利益	6,500	6,500	4,260	4,740

半期 製品別売上高予想の修正

(単位:百万円)		2014年3月期 上期 前回予想	2014年3月期 下期 前回予想	2014年3月期 上期 実績	2014年3月期 下期 今回予想
	コンデンサ	54,000	52,000	52,065	52,435
	フェライト及び応用製品	17,000	19,000	17,748	18,252
	複合デバイス	25,000	28,000	22,071	20,929
	その他電子部品	3,000	3,000	2,838	2,162
	電子部品 計	99,000	102,000	94,723	93,777
	記録製品	6,000	6,500	6,786	6,714
	その他	3,000	3,500	4,039	3,961
	記録製品その他 計	9,000	10,000	10,826	10,674
	合計	108,000	112,000	105,550	104,450

※ 2013年3月期実績は会計基準等の改正に伴う会計方針の変更を遡及適用した数値であるため、過去の発表資料と一部異なります。

当資料に記載されている、当社（太陽誘電株式会社、および当社グループ）に関する計画、業績見通し、戦略、確信等のうち、将来の記述をはじめとする歴史的事実ではないものは、すべて現在、当社が入手している情報に基づいて行った予測、想定、認識等を基礎として記載しているものであり、その性質上、客観的に正確であるという保証、ならびに将来その通りに実現するという保証はありません。実際の業績は、数々の要素により、現状の見通し等とは大きく異なる結果となりえ、かつ、当社が事業活動の中心とするエレクトロニクス市場は変動性が激しいことから、当資料に全面的に依拠することはお控えくださるようお願いいたします。

TAIYO YUDEN